

教科用図書採択参考資料綴り

教科名家庭

調査研究報告書

(小委員会名：家庭)

【6月19日～7月3日】

- ・調査研究の日程、調査観点を確認した。
- ・採択参考資料作成の観点にそって、各委員が各教科書の特色について調査研究を実施した。

【7月4日、11日】

- ・各自の調査結果についての意見交換を行った。
- ・学習指導要領との関連をはじめとする、主体的・対話的で深い学びの実現への対応、新しい教育内容との関連の他に、児童の立場に立って、わかりやすさ、見やすさ、大きさ等について協議した。
- ・協議事項を整理し、以下にまとめた。

【協議のまとめ】

- ・どちらもA4版である。重さに関しては、見開きの紙質の違いか、若干、東京書籍の方が軽い。
- ・フォントサイズはほぼ同じ。東京書籍の方が若干、細身のフォントでスッキリして見える。
- ・表紙、裏表紙に関しては、どちらも男女参画社会を意識したものになっている。東京書籍は家庭や地域に暮らす人々との関わっている様子がわかる。図柄も可愛らしい、色も優しい。東京書籍の裏表紙は、「保護者の皆様へ」の文に、教科書を作成した方々の思いが伝わってくる。開隆堂の裏表紙は、定規と切り方の種類やジャガイモのむき方など、子どもたちがよく使う技能や道具が表示されており使いやすい。
- ・巻末の資料はどちらの教科書も自分たちの教科書にあわせた内容で見やすい。東京書籍の「いつも確かめよう」は、写真で説明、左利きの児童にも配慮している。写真も大きい。開隆堂はプログラミングの記載を掲載しているのが○。また、開隆堂は、資料も写真だけではなく、わかりづらいところはあえて挿絵で大きく見せるなど工夫がある（色やコントラストの点で写真よりも挿絵の方が分かりやすい場合もある）。
- ・東京書籍の教科書の方が、情報が系統的にまとめられている。ただ、資料が詰め込まれすぎていて、小学5,6年生の発達段階を考えると少々難易度が高いように感じる。（パッと見づらくて、視線が流れで追いづらいところがある）。
- ・開隆堂は、無理に全ての情報を押し込もうとしていない。資料も必要最低限にしてあり、作業等の手順が見開きで確認できるよう教科書の作りが徹底されているので、パッと見、情報が頭に入りやすい。特に、特別支援系の子どもたち（特別支援学級在籍の子どもだけでなく、通常学級に在籍する個別に支援が必要な子どもたち）にとって見やすくできている。
- ・ステップ1, 2, 3形式は、どちらの教科書も同じ。生活に関わる見方・考え方が題材の最初に掲載されていて、学習の見通しが持たせやすい。開隆堂は、単元頭に学習のめあてがとしてステップがまとめられており、学習に対する見通しが持たせやすい。
- ・開隆堂は「考えよう、話し合おう」の活動が題材の中で明記されているので、対話的な学習を進める授業づくりが実践しやすい。

- ・二次元コードによる別添資料の充実度については、どちらの教科書も充実している。
- 開隆堂は、動画が短いクリップでのつくりになっていて、子どもたちが作業等で繰り返し見て使いやすい。
- ・開隆堂は食物アレルギーの取扱が記載されている。学級の中にも食物アレルギーの問題を抱えている子どもたちも多くいるので、学習の中で自然に触れることができる。
- ・どちらの教科書もいろいろなマークがあって、子どもたちに気づきや視点を促すようになっている。その中で、開隆堂は防災のマークや文化のマーク等があり、特に防災の観点では、「こういう時には、こういうふうにしたらよい」という具体的な行動がわかりやすく記載されている。
- ・どちらの教科書も伝統文化の記載が充実していて、今までの教科書にはないような構成がなされている。
- ・どちらの教科書も今後の仕事に関わるようなキャリアの視点も、いろいろなプロの話が記載されている。
- ・どちらの教科書も持続可能な社会、キーワードとしての SDGS の記載が充実している。
- ・どちらも他教科との関連も図られている。
- ・どちらの教科書も全教科書と比べて情報量が増えているが、全体的に開隆堂の方が見やすく、まとめられている。

2. 調査研究の具体的な資料

- 1 教科書編修趣意書
- 2 採択参考資料
- 3 学習指導要領解説
- 4 その他（内容解説資料、家庭科小委員会資料※本資料に添付）

3. 少数意見等

- ・東京書籍は、单元名に児童が引きつけられるような言葉を使っている。例えば、「ひと針にこころを込めて」「まかせてね今日の食事」等。

【家庭科 小委員会 資料】 ※教科書の取り扱い内容を項目に対応させてまとめた

<p>東京書籍</p> <p>P6～P7…成長の記録 <u>QR</u> ・5年生の学習内容、6年生の学習内容が見開きでわかりやすく提示されている。また、自己評価や家庭で挑戦したいことを一覧にできる所も良い。</p> <p>P8～P11…いつも確かめよう <u>QR</u> ・衛生や安全面、作業上の注意点などが一番初めに大まかにまとめられている。感染症対策のためのコーナーがあるのも◎。</p>	<p>開隆堂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P4～P5…もくじではあるが、「生活を見つめできることを増やしていこう」(5年生)と「工夫して生活に生かしていこう」(6年生)が、各単元ごとにステップの項目でわかりやすくまとめられているのが◎。 ・P6～P7…ステップ 1「気づく・見つける」、ステップ 2「わかる・できる」、ステップ 3「生かす・深める」で見通しを持ち、自己評価でチェックするという流れを確認できるのが◎。 <p>※各項共通なので以下略</p>
<p>1. 私の生活大発見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れが初めに記載されている。学習の見通しを持つという点では○ <u>QR</u> <p>※各項共通なので以下略</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P16…ガスコンロの使い方→安全の項目が◎ ・P17…お茶を入れる（共通項） <u>QR</u> <p>※実習の最後に自己評価欄有◎</p> <p>※各項共通なので以下略</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P20…親に関わる日本の伝統の扱い○ 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 生活を見つめてみよう ・生活の主体者として、家族の一員として自分の生活を見直す（気づく）学習が◎ <p>2. クッキング はじめの一歩</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P10…調理の意味を考えるステップが◎。 ・P11…ガスコンロの使い方→安全の項目が◎ ・P12～P13…調理の流れや身仕度から後片付けまでが資料としてよくまとめられている。 <u>QR</u> ・P14～P15…青菜のおひたし、ゆでいもの調理手順が見開きにまとめられている◎（共通項） <u>QR</u> ・P16～P17…ゆで方の違いを資料としてわかりやすくまとめてある◎。また、食物アレルギーに対しての取扱があるのであるのも◎。 <u>QR</u> ・P18～P19…ゆでる時間の組み合わせで作る題材 1とゆでる調理で和える和食題材 3つが秀逸◎。 <u>QR</u>
<p>2. ゆでる時間でおいしさを発見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P21…調理の手順が記載されている○ <u>QR</u> ・P22～P21…青菜のおひたし、ゆでいもの調理手順が見開きにまとめられている◎（共通項） <u>QR</u> ・P22～P23…おいしくゆでる法理のポイントが資料的にまとめられている○ <u>QR</u> ・P26…ゆでる調理の実践では、あえて調理例の手順は示さず、自分たちで学んだことをいかして調理できるようにしてあるのは◎ <u>QR</u> 	<p>3. ひと針に心をこめて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P29…さいほう用具や安全についてきれいにまとめられている○ <u>QR</u> ・P30～P33…手ぬいの手順、2つ穴ボタンの付け方の図解が◎。マイ・ミニバック（制作課題有） <u>QR</u> <p>3. ソーイング はじめの一歩</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P21…さいほう用具の種類やはさみの渡し方などの注意点がきれいにまとめられている○。 <u>QR</u> ・P22～P25…手ぬいの手順、2つ穴ボタンの付け方の図解が◎。ボタンの付け方はあえての絵図でわかりやすさが◎。制作課題としてフェルトで作るカード入れがある。 <u>QR</u> ・P26…活用題材 2例。

<p>+ α 夏休みわくわくチャレンジ パート 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭でできることを考えてチャレンジする課題の提案があることが○。 	<p>5. できるよ 家庭の仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習したことを活かして家族のためにできることを取り扱う単元があること自体が○。
<p>4. 持続可能な社会へ物やお金の使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に中学校家庭科 C「消費生活と環境」との接続を意識した内容の小学校版。 ・資料的によくまとめられている○ <u>QR</u> ・P42～P43…持続可能な社会をひと項目扱っているのは○ <u>QR</u> 	<p>7. 生活を支えるものやお金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に中学校家庭科 C「消費生活と環境」との接続を意識した内容の小学校版。 ・P60～P61 の「買うか、買わないか考えてみよう」の欄は秀逸○！ <u>QR</u> ・P60～P61…買い物の流れの記載や品質や安全に関わる記載が○。 <u>QR</u> P64…「買い物で困ったとき、どうすればいい」はトラブルケースや対応方法、キャリアインタビューが連動しており秀逸○。 <u>QR</u>
	<p>「できることからはじめて持続可能な生活をつくる」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5 年生の学習と環境とのかかわりを通して、自分ができるエコな活動・行動をまとめることができる。工夫次第で学習内容が広がる幅があり○。 ・P80～P83…生活の課題と実践例が秀逸○。
	<p>⑨. 持続可能な社会のために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・限りある資源を生かす「循環」型の社会に向けて、自分たちが取り組めることを考える単元があることが○。
<p>5. 食べて元気！ご飯と味噌汁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に写真を多く使い、資料的なまとめ方が○ <u>QR</u> ・P46～P49…ご飯の炊き方、味噌汁の作り方を見開きで開設。特に資料 7 の実、味噌を入れる順序が○ <u>QR</u> ・50…5 大栄養素と具体的（代表的？）な食品が合わせてまとめられているのが○ <u>QR</u> ・52～P53…日本の伝統食品、プロに聞くは大切にしたい内容だと思うので○。だしの取り方の資料も○ <u>QR</u> 	<p>7. 食べて元気に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P49～P53…全体的に写真を多く使い、資料的なまとめ方が○ <u>QR</u> ・特に P50～P51 の「ご飯を炊いてみよう」、P52～P53 「みそ汁をつくってみよう」のまとめ方が秀逸 <u>QR</u> ・P54～P55…5 大栄養素と具体的（代表的？）な食品が見開きで合わせてまとめられているのが○ ・P56～P57…旬の食材を使ったみそ汁、食文化の取扱が○ <u>QR</u>

<p>6. 生かして住みやすく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P56～P57…整理整頓と日々の備えが並列して記載されているのは◎。また、見開きでまとめられている整理・整頓の手順も系統化してわかりやすくまとめられており◎。 QR ・P59…そうじの手順内にある安全の項目は大切な取り扱いがあるのは◎ QR ・P60～P61…資源として再利用を考えることや、そもそもとして買い物の段階から環境を意識する（既習事項につなげる）アプローチが◎ QR 	<p>4. 整理・整とんで快適に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P30～P31…整理・整とんの仕分け方がわかりやすくまとめられているところが◎ また、学習内容に合わせたリサイクルマークの記載も○。 QR ・P32～5Rについての記載が◎ QR <p>③. クリーン作戦で快適に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掃除が必要な理由や汚れの種類、汚れにあった掃除の仕方をわかりやすくまとめている○。 QR
<p>7. 気持ちでつながる家族の時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校家庭科 A「家族・家庭生活」につながる学習内容がコンパクトにまとめられている○ QR 	<p>11. いっしょに「ほっとタイム」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校家庭科 A「家族・家庭生活」につながる学習内容がコンパクトにまとめられている○ QR ・P76…家族との団らんのお茶請けとして「つくりてみようかんたんおやつ」で題材 1 つ有◎。 QR
<p>8. ミシンにトライ！手作りで楽しい生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミシンの使い方の資料がわかりやすい図解でまとめられている（かなり細かい）◎ QR ・ミシン縫いの練習題材が 2 つ、制作の題材が 3 つ用意されていて選択可能○ QR 	<p>6. ミシンで楽しくソーイング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P39～P41…ミシンの使い方の資料がわかりやすい図解でまとめられている（かなり細かい）◎ QR ・シン縫いの練習題材が 1 つ、制作の題材が 2 つ用意されていて選択可能○ QR
<p>9. 見つめてみよう生活時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6 年生のスタートに自分の生活を見直すよい単元の持ってきたかた。自分の時間の使い方や既習事項（家族の時間）につながる設定が◎ QR 	<p>①.生活時間をマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の生活を「マネジメントする」という言葉の使い方と子どもの発達段階として「自律」を促していくという学習内容が◎ QR ・P86…生活マネジメントの実践の手順が秀逸◎。 QR
<p>10. 朝食から健康な一日の生活を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P84～P85…朝食の大切さを取り扱っていることが◎。話し合おうで 3 日間の朝食を記録させて課題を把握させることは、中学校家庭科の一日の食生活につなげるために◎ QR ・P88～P89…いためる題材が 1 つ。おいしく炒める調理のポイントを通じたチョイスで○。 QR 	<p>②.できることを増やしてクッキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆでるといっための違いに着目させることが◎。 ・P89～P91…「いためる」基本が題材 2 つを使って丁寧に解説されている◎ QR ・P92～朝食を食べようでは、食品の選び方や加工食品について簡単に説明されている○。 QR <p>9. 着方の工夫で快適に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校家庭科 B「衣生活」につながる内容が

<p>しについてまとめてあるが、エネルギー効率についての考え方があるのが○。ただし、服の手入れは通年に共通しており、取り扱いがここでよいのか？ <u>QR</u></p>	<p>コンパクトにまとめられており○。 <u>QR</u></p> <p>④. 衣服の手入れで快適に ・服の手入れが必要な理由や洗濯の手順、取扱表示など必要な情報がわかりやすくまとめられている○。 <u>QR</u></p> <p>⑤. すずしい住まいで快適に ・家庭の暑さ対策や換気についてわかりやすくまとめている○。 <u>QR</u> ・P108…快適生活プランは自分の家に当てはめて考えることができるので○。 <u>QR</u></p>
<p>11. 思いを形にして生活を豊かに ・5年生の項目3+項目8の実践編である。 ・P104…の布の大きさの決め方の記載は○ <u>QR</u> ・題材はトートバックと巾着の2種類から選択可。 ・P111…リメイクの取り扱いが○。</p>	<p>⑥. ソーイングで生活を豊かに ・5年生の項目3+項目6の実践編である。 ・P111…袋づくりの計画の進め方の記載が○。 <u>QR</u> ・P114～P115…マイバックときんちゃくポーチの2種類から選択可○。 <u>QR</u></p>
<p>12. まかせてね今日の食事 ・献立の立て方から1食分の調理、食品の表示など、中学校家庭科のB「衣食住」の食生活へのつながりが強く意識されている○。 <u>QR</u> ・題材が3つ用意されており、選択可なのが○。また、日々の備えの項目も○。 <u>QR</u></p>	<p>⑦. こんだてを工夫して ・献立の立て方から1食分の調理、食品の表示など、中学校家庭科のB「衣食住」の食生活へのつながりが強く意識されている○。 <u>QR</u> ・主菜、副菜、みそ汁の実を組み合わせた1食分の調理を考えるのがシンプルで○。 <u>QR</u> ・子どもたちが選びやすいように調理例が多く掲載されているのも○。 <u>QR</u> P124…生かす・深めるの学習内容も取り組みやすく○ <u>QR</u></p>
<p>13. 冬を明るく楽しく ・基本的に項目11の冬バージョン。 <u>QR</u></p>	<p>10. 暖かい住まいで快適に ・冬を快適に住もう環境の整え方がわかりやすくまとめられている○。 <u>QR</u> ・P72…効果的な換気の仕方の図が秀逸○。 <u>QR</u></p>
<p>14. あなたは家庭や地域の宝物 ・横断的な取組が可能なたんげんの扱いで、中学年から高学年の地域学習や総合的な学習につなげることができる学習の幅が○ <u>QR</u></p> <p>P136～P148…資料集として○ <u>QR</u></p>	<p>⑧. 共に生きる地域での生活 ・横断的な取組が可能なたんげんの扱いで、中学年から高学年の地域学習や総合的な学習につなげができる学習の幅が○ <u>QR</u></p> <p>P140～P141…プログラミングの内容有○ P143～P152…資料集として○。</p>

教科用図書採択参考資料

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	2・東書	第5,6学年・家庭	家庭 503	新編 新しい家庭 5・6 私がつくる みんなでつくる 明日をつくる
取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領の総則及び教科の目標を踏まえ、次の内容が適切に取り扱われている。 <ul style="list-style-type: none"> ・生活の営みに係る見方・考え方を働きかせ、実践的・体験的な活動が行われるように、各单元の最初に「協力」「健康・快適・安全」「生活文化」「持続可能な社会」の4つの柱からなる「家庭科の窓」を設置、中心となる見方・考え方を示すことで、それを意識して学習を進められるよう配慮されている。特に、「持続可能な社会」については、身に付けるべき見方や考え方方が随所に配置されており、SDGSを意識した学習に取り組みやすい工夫がなされている。 ・基礎基本となる知識や技能の習得からはじまり、児童を主体的・対話的で深い学びへと導くことができるよう、全ての単元が三つのステップで構成されており、段階的に学習が進められるように配慮されている。特にステップ3では、児童自らの日常生活とかかわりを持たせることで、学習に対する有用性を意識しながら課題解決に向かうことができるよう内容が工夫されている。 ・家族の一員としての自分や家族と地域の人々との関わりについて考え、よりよく生活を工夫して積極的に取り組むことを促す題材が適切に設定されている。 			
及び各教科、内容等 の目標、各学年等 の総則	<ul style="list-style-type: none"> ○学習内容は15の大題材、38の小単元で構成されている。2「ゆでる時間でおいしさ発見」→5「食べて元気！ご飯とみそ汁」→10「朝食から健康な1日の生活を」→13「まかせてね今日の食事」など、基礎基本となる知識及び技能を習得した後に、段階的に応用的な題材を配列するなど、2年間を通して、系統的・発展的に学習することができるよう工夫がなされている。 ○内容の分量については、「A家族・家庭生活」は35頁、「B衣食住の生活」は79頁、「C消費生活・環境」は8頁、「A家族・家庭生活及びB衣食住の生活」は19頁、「B衣食住の生活及びC消費生活・環境」は9頁、「その他」はなく、総頁数は150頁で、前回より約3%増となっている。(判型はA4判) 			
排内 列容 ・の 分構 量成 等・	<ul style="list-style-type: none"> ○「環境」「日本の伝統」「日々の備え」などのマークや「資料」「プロに聞く」などのコラム欄を掲載することによって興味・関心をもたせたり、キャラクターを配置して学習活動を促したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○巻中、巻末資料「いつも確かめよう」では、実寸大写真を掲載し、児童が初めての実習においても「安心安全」に作業できるよう工夫がなされている。 ○独自のユニバーサルデザイン教科書体を使用したり、色覚の多様性に配慮したりするなどユニバーサルデザインを実現し、使用上の便宜が図られている。 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による ○デジタルコンテンツ「Dマーク」のあるところでは、二次元コードでアクセスして動画資料を利用した学習ができるようになっており、一人一台の端末が最大限活用できるよう工夫されている。 			

教科用図書採択参考資料

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	9・開隆堂	第5,6学年・家庭	家庭504	小学校 わたしたちの家庭科5・6
取扱内容	学習指導要領の総則及び教科の目標を踏まえ、次の内容が適切に取り扱われている。			
及び各教科、内容等各学年別	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の営みに係る見方・考え方を働きかせ、実践的・体験的な活動が行われるように、各单元の最初に「協力」「健康・快適・安全」「生活文化」「持続可能な社会」の4つの視点を四つ葉のクローバーで表現し、単元で中心となる見方・考え方を具体的に示すことで、それを意識して学習を進められるよう配慮されている。特に、「持続可能な社会」については、身に付けるべき見方や考え方が随所に配置されており、SDGSを意識した学習に取り組みやすい工夫がなされている。 ・基礎基本となる知識や技能の習得からはじまり、児童を主体的・対話的で深い学びへと導くことができるよう、全ての単元が三つのステップで構成されており、段階的に学習が進められるように配慮されている。特に各单元の最初にステップごとのめあてが掲載されていることで、児童が学習の見通しを具体的にもつことができる。また、ステップ3では、児童自らの日常生活とかかわりを持たせることで、学習に対する有用性を意識しながら課題解決に向かうことができるよう内容が工夫されている。 ・家族の一員としての自分や家族と地域の人々との関わりについて考え、よりよく生活を工夫して積極的に取り組むことを促す題材が適切に設定されている。 			
排列順・の構成等	<ul style="list-style-type: none"> ○学習内容は20の大題材、59の小单元で構成されている。2「クッキング はじめの一歩」→7「食べて元気に」→2「できることを増やしてクッキング」→7「こんだてを工夫して」など、基礎基本となる知識及び技能を習得した後に、段階的に応用的な題材を配列するなど、2年間を通して、系統的・発展的に学習することができるよう工夫がなされている。 ○内容の分量については、「A家族・家庭生活」は32頁、「B衣食住の生活」は64頁、「C消費生活・環境」は14頁、「A家族・家庭生活及びB衣食住の生活」は0頁、「B衣食住の生活及びC消費生活・環境」は26頁、「その他」18項、総頁数は154頁で、前回より約12%増となっている。(判型はA4判) 			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○「環境」「安全」「防災」「伝統」などのマークや「キャリアインタビュー」などのコラム欄を掲載することによって、学習に対する興味・関心をもたせたり、見たり考えたりする視点を与えることができよう工夫がなされている。 ○巻中、巻末資料の資料は、見やすいように教科書見開きで横一列にまとめられている。また、その資料は写真だけではなく、イラストでまとめられているものもあり、誰が見てもわかりやすくなっている。(写真では見づらいものがあるから)。 ○独自のユニバーサルデザイン教科書体を使用したり、色覚の多様性に配慮したりするなどユニバーサルデザインを実現し、使用上の便宜が図られている。 			

そ の 他	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○デジタルコンテンツ「Dマーク」のあるところでは、二次元コードでアクセスして動画資料を利用した学習ができるようになっており、一人一台の端末が最大限活用できるよう工夫されている。</p>
-------------	--